

インターシステムズ サプライチェーン オーケストレーターで需給調整を加速



長所

- 棚の可用性の向上
- 最適化されたOTIFによる収益増加
- コストと廃棄物の削減
- 迅速な意思決定の実現

需要と供給の変化に対応する

需要と供給の変化を理解し、対応することは、需要感知と予測の中核です。需要側での変化は、消費者の嗜好、好きなブランド、あるいは経済要因の変化によって生じます。供給側では、市場の変化が原材料価格や入手可能性、労働力不足、市場への新規参入者と関連しています。需要と供給の変化をリアルタイムで感知できない企業では、予測精度が低下し、売上機会損失や売上原価の上昇を招くこととなります。

InterSystems Supply Chain Orchestrator™（インターシステムズサプライチェーンオーケストレーター）は、AIを搭載したサプライチェーン意思決定インテリジェンスプラットフォームです。障害発生を事前に予測し、発生時に最適に処理するため、予期せぬ事態にも自信を持って対応できます。既存インフラを補完し、非破壊的に統合するリアルタイム接続基盤を提供し、予測分析と処方分析機能を内蔵し、分散したデータソースを統合します。

インテリジェントな需要検知および予測に対するインターシステムズのアプローチについて詳しく知りたい方は、[デモをリクエストしてください。](#)

需給の整合性が重要な理由

需給の整合性は、業務効率の最適化、コスト削減、在庫切れ防止による顧客満足度の向上につながるため極めて重要です。この整合性により、計画性の向上、効果的な資源配分、市場変動に対する回復力の強化が可能となります。

しかし需給の整合性は言うほど簡単ではありません。需給整合を妨げる重大なデータの課題が存在します。具体的には、データの品質と可用性の低さ、数千ものソースから得られる断片化されたデータの統合の難しさ、一貫性のないデータ形式、そしてデータ過多などが挙げられます。InterSystems Supply Chain Orchestratorは、異なるデータソースを統合し、統一されたクリーンデータを提供する結合組織として機能します。このソリューションは混乱をリアルタイムで検知し、実行可能な予測的・処方的洞察を提供することで、幅広いサプライチェーンアプリケーションやシナリオを支援します。

ビジネス価値の概要

収益増:リアルタイムの需要把握と高精度な予測により、棚卸在庫率と注文履行率を大幅に向上させ、OTIF (オンタイム・イン・フル) 率を最大99.999%まで上げます。

効率化:リアルタイムの需要に在庫を正確に合わせることで、効率を向上させ無駄を削減します。

陳腐化の低減:最適化された需要検知と予測により、製品の棚持ち期間を大幅に延長し、問い合わせ対応を迅速かつ正確に行うことができます(回答まで2時間から5分へ)。

スマートな意思決定:ビジネスユーザーが、最大60倍高速な新規パートナー連携を含め、リアルタイムでインテリジェントな意思決定を行えるようになります。

インターシステムズが選ばれる理由

インターシステムズは45年以上にわたり、企業のデータ活用を支援してきました。迅速かつ安全に、そして大規模に。当社のAI搭載サプライチェーン意思決定インテリジェンス・プラットフォームは、混乱が発生する前に予測し、実際に発生した際には最適な対応を行うため、予期せぬ事態にも自信を持って対処できるようになります。

このプラットフォームには、分散したデータソースを統合するリアルタイム・データゲートウェイと、既存の技術インフラを補完する次世代のサプライチェーンソリューション群が含まれており、意思決定と価値実現までの時間を短縮し、サプライチェーン全体を通じて効率性を向上させます。

免責事項：InterSystemsのソフトウェア、関連サービス、資料、および専門知識には、人工知能 (AI) の機能や技術が活用されている場合があります。詳細については、InterSystemsの「透明性に関する通知」、製品固有のドキュメント、および該当する「使用目的に関する声明」をご参照ください。

